

「学校安心ルール」 大阪市立扇町小学校 令和7年4月

<基本的な考え方>

- 学校安心ルールは、あらかじめルールを明示することにより、子どもたちがしてはいけないことを自覚したうえで、自らを律することができるよう促すことを目的として作成したものです。
- 子どもたちには日頃より、基本的な約束に示されたことがらを心がけることを伝え、ひとりひとりがルールを守ることの大切さや相手のことを考えることができます、「より良い社会（学校）」をめざしています。
- 第1～3段階の基本となるものは、『体罰・暴力行為を許さない開かれた学校づくりのために』の「児童生徒の問題行動への対応に関する指針」によるものです。
- 性格、学力、体力、家庭環境（生活背景）、成育歴などは、子どもたち一人一人によって全く違います。また、その日の体調や精神状態によっても表出される行動や態度はちがいます。扇町小学校では、子どもたち一人一人の様子を常に把握し、子どもに寄り添い、家庭や地域の皆様と密に連携しながら、その子の状況に応じた指導を展開してまいります。

対応段階	学習の時に	他の子に対して	先生に対して	その他のルールとして	学校等が行うことができる対応
基本的な約束こと		<ul style="list-style-type: none"> ・嘘をつかない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールを守る 	<ul style="list-style-type: none"> ・人に親切にする 	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強する
第1段階	<ul style="list-style-type: none"> ・授業時間におくれる ・授業に関係のない話をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・からかう、ひやかす ・無視する ・人の物をかってに使う 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導を素直に聞かない ・指導を無視する ・からかう、ひやかす 	<ul style="list-style-type: none"> ・物を大切にしない ・自分の机等に落書きする ・学校の物をかってに使う 	<ul style="list-style-type: none"> ・その場で注意 ・場合によっては家庭連絡 ・個別指導 ・自己を振り返る活動
第2段階	<ul style="list-style-type: none"> ・授業のじゃまをする ・授業中に教室を抜け出す 	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間はずれにする ・悪口、かげ口を言う ・こわがるようなことをしたり言ったりする ・人の物をかってに持ち帰るなどする 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導に対して反抗する ・挑発的な態度をとる ・バカにしたようなことを言う 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の物をこわす ・学校の物を勝手に持ち帰るなどする ・夜中に出歩き徘徊する 	<ul style="list-style-type: none"> ・その場で注意 ・家庭連絡 ・複数の教職員による個別指導 ・数日間の自己を振り返る活動
第3段階	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中、故意に妨害をする ・テストのじゃまやカンニングを繰り返す ・授業中に教室を抜け出し、校外に出たり、居場所が分からなくなったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いやがることを無理やりさせる ・暴力をふるう（プロレス技をかけるなども） ・物を故意にこわしたり、すてたりする 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導に対して激しく反抗する ・こわがるようなことをしたり言ったりする ・押す、突き飛ばす、ぶつかるなどの暴力をふるう 	<ul style="list-style-type: none"> ・カードやゲーム等で賭けごとをする ・万引き・たばこを吸うなど法律に違反するようなことをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・その場で注意 ・家庭連絡 ・複数の教職員による個別指導 ・場合によっては別室における個別指導及び学習指導 ・関係諸機関（警察・こども相談センター）と連携し、学校内で指導を行う。